

# 森造りを学ぶ 老

## 環境ボランティア体験交流会 白

白老町のNPO法人ウヨロ環境トラスト（斉藤春生理事長）主催の環境ボランティア体験交流会が18日、ウヨロ川流域の「トラストの森」で開かれ、参加者らが里山を守る活動について学んだ。

同法人の創立5周年記念事業として日本財団からの助成金で企画。札幌からのバスツアー客を中心に約60人が参加した。

カラムツ林の枝打ち体験では、若芽に日光が当たるようにする、節が無い優良な木材を育てる「レクチャ」を受けた参加者たちが、実際にのこぎりで枝を切っていた。

昼食では白老牛やサラ貝など地元の特産品でこしらえたバーベキューに舌鼓。その後は同法人が活動の一環で整備したウヨロ川フットパスへ移動



里山を守る枝打ち作業を体験

し、色彩豊かな紅葉やサケの遡上など秋ならではの風景を観察した。

札幌市から参加した男性（71）は「森造りに携わるといのはなかなかできない体験。今まで知らなかったことを学べるとてもいい機会です」と話していた。